

首都圏父母懇談会報告

多摩キャンパス



実行委員長
とみおか とも子
富岡 透

(真/社会学部)

10月15日(土)は、10月にしては珍しく前日夕刻からあいにくの雨模様でした。そんな中、多摩キャンパスでは毎年恒例の「首都圏父母懇談会」が自主法政祭にあわせて開催されました。

今年は「オープンキャンパス」法政多摩キャンパスを堪能する」をコンセプトに掲げ、午前中はキャンパス内特別案内(バスツアー、ウォーキングツアー)および個別相談会を実施いたしました。なかでもバスツアーは雨にもかかわらず、バス3台が満員で2回巡回し、計100人以上の方々に広大な多摩キャンパスをお楽しみいただきました。昼食をはさんで、午後からは東日本大

震災について考えるシンポジウム「東日本大震災をこえて」を後援会と現代福祉学部との共催で開催し、一般の方々も含めて300人以上の方にご参加いただきました。最初の今村浩後援会会長あいさつの後、増田壽男総長より当シンポジウムの意義を含めてごあいさつをいただきました。保井美樹現代福祉学部准教授の司会で進められ、震災で大きな被害を被った岩手県遠野市、茨城県大洗町、栃木県茂木町から副市長、町長にご参加いただき「大震災にどう対応したか」と題した基調報告に続いて「大震災からの復興とは」について討論が行われました。市、町内の被害状況や現場の方々が報告され、岡崎昌之現代福祉学部教授が総括されました。参加者の皆さまは最後まで興味深く聞き入っておられました。

その後、1・2年生の父母は学部別懇談

小金井キャンパス



副実行委員長
うへはら しげのぶ
植草 茂伸

(直入/情報科学部)

10月16日(日)小金井キャンパスにて、

をいただき、完成が楽しみになり来年もキャンパスを訪れてみようと思った方も多かったのではないかと思います。

続いての就職説明会では、キャリアセンター課長より、就職状況や理工系の就職活動の特徴などを丁寧にご説明いただき、「就職活動については、何でも結構ですのでキャリアセンターに行くように伝えてください」という心強い言葉をいただきました。その後は、2人の学生から就職活動体験談を話してもらいました。参加された

市ヶ谷キャンパス



副実行委員長
おのおの ひろまさ
近江 秀晴

(泰輔/デザイン工学部)

10月23日(日)市ヶ谷キャンパスにおいて、2011年度首都圏父母懇談会が開催されました。今年は、3月11日に発生した東日本大震災で被災された本学学生や父母の皆さまへの思いを込めて、「法政の絆」キャンパスに行こう!知ろう!」をスローガンに掲げました。天候が心配されましたが快晴に恵まれ、過去最多の1210人(昨年1136人)の父母の皆さまにご参加をいただきました。

今年、東日本大震災の影響で日本武道館での入学式も中止を余儀なくされたこともあり、1年生の父母のご参加が目立ったのが特徴的です。

489人のご父母の皆さまをお迎えして「首都圏父母懇談会」が開催されました。

午前中は個別相談、キャンパス見学ツアーが行われました。ツアーでは、今年は新たに北館・管理棟が完成したため、従来通りの本学職員の案内でキャンパス全体を

ご父母の皆さまにおいては、メモを取りながら熱心に聞き入っていらつしやる姿が多く見られました。

学科別説明会の教室に移動後、各学科の先生方から学部・学科の説明が行われ、さらに当日最後のプログラムである懇親会が行われました。それぞれの学科のテーブルでは、先生方を囲み歓談の輪ができ、親睦を深めていただく良い機会になったと思います。

こうして多くのご父母の皆さまにご参加

今年度のプログラムは、スローガンに基づいて学生との接触機会を多くすることで、「法政の絆」を強く感じられるように二つの新企画を加えました。

一つ目は「学生ガイドによるキャンパスツアー」で、二つ目は「漫画研究会による似顔絵作成コーナー」ですが、どちらも学生との直接的なコミュニケーションができることもあって大変好評でした。

毎年恒例の外濠校舎6階の薩埵ホールでの講演会ですが、午前の部では宮崎伸光学生センター長による「法大生の学生生活について」、午後の部では鈴木美伸特任教員による「就業力育成支援プログラムについて」と題したご講演をいただき、本学学生の学生生活の実態や厳しい就職状況を克服するための今後のヒントをご教示いただきました。講演会の合間には、50年以上の歴史を持つ学生サークルの「ニューオレンヂ

会、3年生の父母は就職懇談会にご参加いただき、法政大学の実情を知るよい機会となったと思います。また、その間に雨も上がり、生協による法政グッズの販売も行われるなど、盛りだくさんの内容となりました。

また、最後に社会学部食堂で懇親会が開催され、総長、学部長以下多くの大学関係者の皆さんと間近に懇談し、本学の誇るニューオレンヂスウィングオーケストラの



ウォーキングツアー



毎年好評のバスツアー



懇親会増田総長あいさつ



シンポジウム

ジャズ演奏をお楽しみいただきながら、1日の疲れを癒していただきました。今回は、あいにくの雨にもかかわらず541人の方が参加され、私も後援会役員と大学関係者の協力により何とかすべてのプログラムをこなすことができましたことに、感謝申し上げます。

最後に、緑多い自然の中にある広大な多摩キャンパスに遠路はるばるおいでいただいた参加者の皆さまに御礼申し上げます。

見学するコースに加えて、学生の案内で北館・管理棟を中心に見学する新しいコースを設けました。前年までにキャンパス見学ツアーを経験されていた皆さまにもご満足いただけたものと思います。

管理棟に新しくできた学生食堂「銀座ス



キャンパス見学ツアー



全体会での今村会長のあいさつ



学科別説明会



ロボット実験見学

父母懇談会が閉会となりました。

スウィングオーケストラ」によるジャズの生演奏や現役学生発案による被災地区支援のオリジナルミネラルウォーター「法政水」の紹介もあり、大勢の入場者にお楽しみいただきました。

また、教授・現役学生との学科別懇談会、学生生活や就職などの個別相談会、沖縄文化研究所・能楽研究所などの特別見学、ジャズダンスサークルによるパフォーマン



学科別懇談会



毎年大好評のランチ無料体験



特別見学(沖縄文化研究所)



個別相談会場

スも行われ、それぞれ盛況となりました。ランチタイムには2カ所の食堂が「満員御礼」、法政グッズ販売では「完売御礼」となりましたので、ご満足いただけたものと思います。

最後に、東日本大震災の影響が残る中でご参加いただいた皆さまに、「法政の絆」を改めて感じていただけたなら幸いです。

学部長。後援会役員懇談会報告



後援会総務
小木曾 睦子
(泰平/社会学部)

11月12日(土)、「学部長・後援会役員懇談会」が開催されました。

大学側からは全学部の学部長、学生センター長、徳安彰常務理事はじめ大学職員の方々にご出席いただき、後援会側からは本部役員そして全国36支部の支部長ならびに支部役員が出席しました。

懇談会は父母懇談会等において寄せられた質問などを後援会本部でまとめ大学に投げかけるという形で行いました。

1. 新学部・学科卒業生の進路

およびコンメンツについて

石川郁二現代福祉学部長、崎野清憲理工学部長、長田敏行生命科学学部長、曾村充利グローバル教養学部長、荻谷春郎スポーツ健康学部長から説明があった。

2. 「法政学への招待」について

「自校の建学の精神やルーツのようなのを学ぶ」という本科目の設置の趣旨にとどまらず広く近現代の歴史を理解させることを念頭において進められている。本学の教員はもとより総長はじめ、本学OBの鈴木直道夕張市長にも授業を担当していただいていた。今期の履修科目登録者数は1177人。

3. 「6月卒業」制度について

2010年度より「9月卒業」制度が始まり、今年度の学部別の実績をお聞きしま

した。

4. 就業力GP採択プロジェクト進捗状況について

本学の就業力GP採択プロジェクト「就業力を育てる3ステップ・システム」の基本的考え方としては、就業力関連科目に限らず、大学で学ぶ科目には何らかの就業力養成に役立つ要素があることをまず教員に理解してもらい、学生に発信してもらうことである。

5. ラーニングコンメンツについて

パソコンとネットワーク環境を整備しインターネット資源と従来の図書館資料とともに活用できる施設。昨年設置時に比べると利用者が3倍に増え、学生の多様な学習ニーズに応えることができている。今後市ヶ谷での試行に基づき、他キャンパスへの展開の可能性について検討していく。

6. 学部における就職支援について

インターンシップを正規科目として開講、キャリアセンターの協力を得てゼミ単位で就職活動に向けたセミナー等を実施、OBによる企業説明会実施など、学部によって支援の仕方に違いはあるが、共通して言えることは、まずは日常の授業やゼミに真面目に取り組むことが大切である。

7. 成績通知書の発行について

親が成績不振に気付いた時には間に合わず、留年する学生がいるので、保証人への成績通知書の発行を年1度(7月)から2度にするには可能かという要望があるが、

支部長会議・支部長懇談会報告



後援会副会長
小池 旭
(修平/現代福祉学部)

11月12日(土)、支部長会議が開催されました。今年度は36支部76人の支部長・支部役員の出席がありました。今村浩後援会会長のあいさつの後、増田壽男総長より「法政大学の現状と将来」というテーマで講演をいただきました。続いて、以下の議事が進められました。

1. 2011年度支部総会・父母懇談会概要報告

2. 支部長懇談会(11月11日開催)報告

3. 2012年度支部総会・父母懇談会の日程について

4. グループ別懇談会について

5. 後援会東日本就学特別支援の報告 など
議事が終了後、6会場に分かれ「引き継ぎについて」というテーマでグループ別懇談会を行いました。支部長から支部長へ(人)、資料(物)、会計(金)などについて各支部の引き継ぎの方法や問題点を報告してもらいました。引き継ぎの工夫のノウハウ、悩み、書類や物品の受け渡し、役員の委嘱など多くの内容について情報交換を行うことができました。

また、支部長会議に先立ち、前日11月11日(金)17時よりボアソナード・タワー16

階スカイホールにて支部長懇談会が32支部59人の支部長・支部役員の出席で開催されました。この会は自由参加ですが、年々、支部の皆さまの後援会活動に対する理解が深まり出席者が増加しています。この日の主な内容は今村浩後援会会長のあいさつ・趣旨説明、出席者の紹介の後、夏の支部総会・父母懇談会にて周年事業を行った石川県・浜松・長野の各支部に報告をお願いしました。早くからの準備により記念講演、応援団によるデモンストレーション、チャリディング、法政グッズ販売などを中心に充実したプログラムで開催したという報告を聞くことができました。また、岩手県・青森県・沖縄県・秋田県・宮崎県の各支部には支部独自の活動について報告をお願いし、春の新生父母の集い、夏の支部総会・父母懇談会、秋のキャンパス見学・野球応援などを年間計画として活動を行っているとの報告がありました。そのほか、学生に後援会をもっと知ってもらおうとアンケート実施の提案や独自の就職情報誌を作成し学生を応援しているなど多くの情報および意見交換をすることができました。

この2日間で得られたことを今後の後援会の発展のために生かしていきたいと思えます。



支部長懇談会



グループ別懇談会



支部長会議

学部によっては独自に成績を出して、成績不振により進級が危ぶまれる学生に対して、指導や保証人に手紙を出すところもあるので、今後の検討課題にさせてほしい。

8. 学生のメンタルヘルスについて

学校に行きたくても行けないなどで悩んでいる学生は、学生相談室が医師やカウンセラーと共に学部と連携し協力していくので、一人で悩まず、一日でも早く相談に来てほしい。

なお、大学からは詳細なご回答をいただきましたが、紙面の関係上要約したものがなりましたことをご了承ください。詳細は下記ホームページをご覧ください。



懇談会会場



終了後行われた懇親会

東日本大震災支援状況報告



後援会副会長
奥山 孝夫
(奈未佳/文学部)

先の東日本大震災で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

また、震災発生から9カ月が経過しようとする現在においても、いまだに続く余震の恐怖や、原発による影響など、不安を抱える中での生活を強いられている皆さまにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、後援会では、このような状況下において被災された学生の皆さまに、なんとか学業を継続できるように支援できないかと協議を重ね、2011年度当初予算において、予算科目に「東日本大震災学生支援費」を設け、見舞金の支給や後援会奨学金枠の拡大、修学特別支援金など5000万円の予算措置を行いました。

しかし、当初見込んでいた被災件数を大幅に上回ったため、2000万円の増額補正を組み、9月の臨時総会で承認いただき、総額7000万円をもって学生への支援体制を整備してまいりました。

その結果、被害状況の大小にかかわらず、336件(11月5日現在)もの被災の届出が提出され、約7000万円の支給額を見込む運びとなりました。今後も大学側との調整を図りながら、本学学生への支援について検討していきたいと考えていますので、皆さまより一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

後援会ホームページのご案内

URL : <http://www.hosei-koenkai.org/>

また、法政大学のホームページを開いていただき、オレンジのインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。(2011年6月にリニューアルしました。)

「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。六大学野球、アメフト甲子園ボウルや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。一人一人の力は小さくても、一致団結して盛り上げて行きましょう。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。

koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp